

大名美恵子です

東海村村松 2401-2 電話・fax 284-0761
携帯電話 090-3961-8578
E-mail toukai@oona-mieko.info

日曜版の 8 月 11 日付
および 18 日付は**合併号**
となりますので、
お知らせします。



いつも、しんぶん赤旗日曜版をご購読いただきまして有難うございます。紙面のご感想などいかがでしょうか。

「赤旗がなけりゃ裏金裏のまま」 独自の目線・強い追及力

権力を監視し、不正を暴き、日本共産党の国会・地方議員団とタッグを組んで政治を動かす—自民党政治と対峙(たいじ)する「しんぶん赤旗」の存在が大きく注目されています。

今年3月17日放映のBSテレビ東京番組「日曜サロン」では、冒頭から話題になったのが、「赤旗」の追及力でした。

司会者： 「桜を見る会」も、今度の裏金問題も、「赤旗」の追及から始まった。「赤旗」の調査報道から国会での共産党の質問という流れができていくのか。

田村智子委員長： 自民党は企業や財界との癒着があり、これが政治のゆがみを生んでいる。(スクープが生まれるのは) このゆがみをただそうという目でみているからだ。自民党政治のゆがみを「赤旗」が独自の目線で追い、国会では共産党の議員が同じ立場で追及することで、とても強い追及力を生んでいる。



日本共産党
田村智子委員長

「赤旗がなけりゃ裏金裏のまま」—「しんぶん赤旗」日曜版に投稿された川柳が評判です。

引き続きのご愛読をどうぞ宜しくお願いいたします。多くの方にしんぶん赤旗の魅力をお伝えいただけましたら大変うれしいです。暑さに負けないようぜひご自愛ください。

JCO臨界事故から間もなく25年。

二度と原子力事故を起こさせないために力をあわせましょう！

<今年も開きます>

JCO 臨界事故を忘れない、原子力事故をくり返させない **茨城集会**

1999年9月30日、JCO 東海事業所の核燃料加工施設内で核燃料を加工していた最中、ウラン溶液が臨界に達して核分裂連鎖反応が発生。この状態が約20時間持続しました。これにより、至近距離で多量の中性子線を浴びた作業員3名中、2名が死亡、1名が重症となったほか、消防隊員や周辺住民など667名が被曝をされた重大な事故でした。

本村は、敷地面積38.02km²の中に住民37,637人(24年7月1日現)が、原子力発電所を含めて11の原子力関連事業所ととなりあわせて暮らしているという世界的に見ても稀有で危険性が大きい自治体です。二度と原子力事故を起こさせはなりません。集会にぜひご参加ください。

<茨城集会のご案内>

- ◆9月29日(日) 13:00 ~ 15:00 (12:30開場後25周年記念アトラクション有り)
- ◆東海村アイヴィル 多目的ホールにて

※県内自治体から、メッセージが届き始まっています。